

---

# タイムカプセル

みかんだいふく

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

タイムカプセル

### 【Nコード】

N8595S

### 【作者名】

みかんだいふく

### 【あらすじ】

十年前の私たちは、何を信じていたんだろう。

何を感じ、何を考えて生きていたんだろう。

よみがえる記憶。あの頃の、二人……。

十年前の私たちは、何を信じていたんだろう。

何を感じ、何を考えて生きていたんだろう。

よみがえる記憶。あの頃の、二人……。

《十年後も、絶対一緒だよな!》

二人の間に何があったとしても、この箱だけは二人で開けよう……  
…そう約束した時の、彼の表情。自信にあふれた言葉に、戸惑いながらも嬉しかったっけ。

今でも忘れられない幸せ……だけど、その三年後に私たちは別れてしまった。

約束違反なのかもしれない。だけど、先に約束を破ったのは……  
別れを告げてきたのは彼の方だから。ずっと土の中に埋まっているのは、あまりにも不憫に思えるから。だから……そんな理由を並べて、結局は彼の形を探しているの。

もう一度だけでいい。彼に会いたい……心の中に渦巻き続ける思い。

私は、弱いんだ。

埋まっていた場所の土は案外柔らかく、シャベルなどがなくても掘ることができた。

思っていたよりも軽い感触で箱が開き、丁寧に包まれた紙袋が見えた。

私はその中から、二つの封筒を取り出した。どちらにも、名前は書かれていない。

片方を開いてみた。

『十年後の君へ』

小さな、丸みがかった字……当時の私が書いたものだと、すぐにわかった。

『十年後、私たちはきっと付き合っていないと思います』

その書き出しに、背筋が冷えた。

十年前の私は、こんなにも冷静に未来をみすえているというのに。

私は……今の私は、現実を受け止められていないのだ。

その手紙をあわてて戻し、もう片方の封筒を開いた。

『十年後のお前へ』

少し角ばった、彼らしい字だ。

『俺らは、十年たっても二十年たっても、絶対一緒にいられると思う。少なくとも、俺はずっとお前のことを好きでいる』

嘘つき……ずっとなんて、好きなんて……。

ふと、その下にまだ何か書かれていることに気付いた。

他の字より、少し綺麗な……今の彼が書いたものだと、すぐにはわかった。

『ごめんな』

彼はきつと、一度これを開いたのだろう。それも、ごく最近。

箱が簡単に開いたのも、やけに丁寧に包まれていたのもそのせい

……。

今更謝られたって、遅いに決まってるのに。

私たちは、いつから変わってしまったのだろう。

少なくとも、あの頃は違った。

彼は、確かに私を求めている……私は、それを冷静にとらえていたはずなのに。

今は……私が、彼を求めている。

離れていってしまった彼の面影を必死で探し、追い続けている。

「許さない……なんて」

きつと私は、二度と彼に会ったりしない。いや、できないだろう。

まだ、彼のぬくもりを捨てることができない……けれど、思い続けていても無駄なのだ。

少なくとも彼は、私のことを心から消している……私も、そうあるべきなのかもしれない。

私は、箱のふたをそつと閉め、再び土の中に戻した。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8595s/>

---

タイムカプセル

2011年5月9日12時57分発行